

## バルタス、表彰台に。 カネット、同ポイントでランキング1位に返り咲き。



ベルジャンのバルタスにとって、3回目の表彰台獲得となったスペイン、アラゴン GP。カネットは6位に入賞し、ライダー・ランキングで同ポイントの1位に返り咲いた。チームも継続してランキングトップを死守している。

ファンティック・レーシング・リノ＝ソネゴは世界選手権ロードレース MOT02 でまたも見事な成績を記録、アラゴンでは2名のライダーがともに6位以内を走り切った。バリー＝バルタスは今シーズン3度目の表彰台を3位獲得で飾り、強い印象を与えたのである。アロン＝カネットは6位に入賞、シーズンランキングに重要なポイントを確認してランキングでふたたび1位に返り咲いた。1列目からスタートしたバルタスは、2周目にはトップに立つとレースの3/4を先頭でコントロール。経験不足から疲れも出て、最終的には2台に抜かれたものの3位表彰台を獲得した。レースでの成長ぶりも著しく、総合ポイントでも4位に浮上したのだ。アロン＝カネットは2列目、4位からスタートし、前半にはポジションを上げながら一時はバルタスとともに1-2位のランデブー走行を披露。しかしマシンフィーリングに異常を感じながらペースダウン、最終ラップは後続集団に巻き込まれながらなんとか走り切ったの6位入賞となったのである。とはいえ、年間ランキングでは再びトップと同点に立ち、またチームランキングでもファンティック・レーシング・リノ＝ソネゴとしてトップを堅守したのである。

2025年のアラゴンは昨年よりも40秒もレースタイムが上がり、このクラスの速さ、厳しさと激しい競争をさらに強く印象付けるレースとなっていた。だが次戦は特別なレースである。次戦、イタリアGPはファンティック・レーシングの本拠地でもあるムジェロで開催される。現地の多くのファンのサポートのもと、2週間後に迎えるべき最高の週末のための準備に、チームは早くも進んでいるのだ。

**バリー・バルタス：**この週末には満足しているよ。すべてのセッションでいい感じで走っていたし、レース前にも語っていたように、このレースの目標だったトップを走る、てのができたからね。レースでトップに立つのは初めてなんだ。トップを走ることのストレスも感じられたし、でもうまくそれをこなせたと思うよ。レースの3/4ほどをトップで走り続けていて、途中で「もしかしたら今日がその日なのかな」とさえ思う瞬間があったんだ。でも後ろの2台のペースはとにかく速くて、最終的にはその後ろに甘んじることになってしまった。でも、本当にハイペースのレースだったし、また表彰台に戻ってくることができて最高の気分だ。もちろん、表彰台上の気分は、初めての時ほどエモーショナルではないけど、3回目の表彰台にもなると、やっぱりもっと上を求めたくなるね。チームは最高の仕事をしてくれたから、僕は次に向けて走るだけだ。

**アロン＝カネット：**まずはチャンピオンシップ・ポイントでトップに返り咲いたことがうれしいね。これまで、僕たちの戦いが堅実かつ正しかったということを証明できたというわけだからね。でも正直なところ、このレースではもっといい結果が出せたはずなんだ。マシンの手ごたえもよかったし、ホント、最後まで表彰台を争い切れる感じだったんだけどね。まあそれでも重要なポイントは取れたし、何より重要なことは、最終ラップに先頭を走るために欠けているピースが何かを学んだってことだと思う。今、次のムジェロが楽しみなんだ。チームにとってもホームGPだし、僕自身、すべてを出し切れる状態でイタリア入りするようにしていきたいね。次こそは本当にスペシャルなレースになるだろうし、僕らはみんな、表彰台の頂点を望んでいるんだ。

ロベルト＝ロカテリ、ファンティック・レーシング・リノ＝ソネゴ チームマネージャー：素晴らしい日曜日で、満足しきっているといっても過言じゃないよ。バリーはレースの大半をリードして、彼が今シーズンの行方を左右するカギを握っていることを再び証明して見せた。この表彰台で、シーズンランキング4位こそ変わらないけれど、トップ3に肉薄したからね。もちろん、これでチーム・スタンディングが依然としてトップにいるわけだから、我々全員のモチベーションも極めて高いんだ。アロンについては、厳しいレースだった。表彰台に、とは思っていたんだけど、とりわけ最終ラップはその目標からかけ離れる結果になってしまったからね。でも、その数ラップ前まではファンティック2台がトップ争いをしていたんだから、勝てる可能性は十分にあったはずなんだ。より強くなってサーキットに戻るためにも、ちょっとしたファイン・チューニングが必要だ。我々のホームGPであるムジェロは、本当に特別なレースになるはずだからね。多くのファンがそれを楽しみにしているし、だから我々もそれを楽しみ、レースを制していきたいね。

